

ダイヤモンド就活ナビ2018 就職モニターレポート3月調査

【調査概要】

- ◆調査対象 2018年3月卒業予定の大学院・大学 学生
- ◆有効回答 1,309名
- ◆調査期間 2017年3月16日（木）～2017年3月22日（木）
- ◆調査方法 WEB入力フォームより回答

【回答学生の内訳】

| | | | |
|----|-------------------|----|-----------------|
| 文系 | 1,013名 (77.4%) | 理系 | 296名 (22.6%) |
|----|-------------------|----|-----------------|

【大学エリア別回答学生数】

| | | |
|----------|------|-------|
| 北海道 | 107名 | 8.2% |
| 東北エリア | 40名 | 3.1% |
| 関東エリア | 588名 | 44.9% |
| 甲信越エリア | 23名 | 1.8% |
| 東海・北陸エリア | 128名 | 9.8% |
| 関西エリア | 229名 | 17.5% |
| 中国・四国エリア | 138名 | 10.5% |
| 九州・沖縄エリア | 56名 | 4.3% |

【回答の多かった学生】

早稲田大学、明治大学、関西学院大学、
明治学院大学、関西大学、中央大学、
上智大学、日本大学、立命館大学、
慶應義塾大学、立教大学、青山学院大学、
東京電機大学、同志社大学、法政大学、
関西外国語大学、東京外国語大学

◆TOPICS◆

<就職活動の準備状況>

「プレエントリー」76.0%、「個別企業のセミナー・説明会参加」74.0%がメイン。
前年よりやや遅い進行。

<エントリー状況>

平均エントリー数は31.6社と前年比▲2.1社。
「少しでも興味があればエントリー」がトップだが、減少傾向。

<セミナー・説明会の参加状況>

個別企業セミナーの平均参加数は6.7社と前年比1.0社増。
参加のきっかけは「就職サイトを見て」73.3%がトップ。「企業のHP」が60.8%で続く。

<就職活動観>

就職活動観は「苦戦するかもしれない」が47.5%でトップ。
企業規模は「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」38.5%に、
「できるだけ大手」が32.1%で続く。

【本調査に関するお問い合わせ】

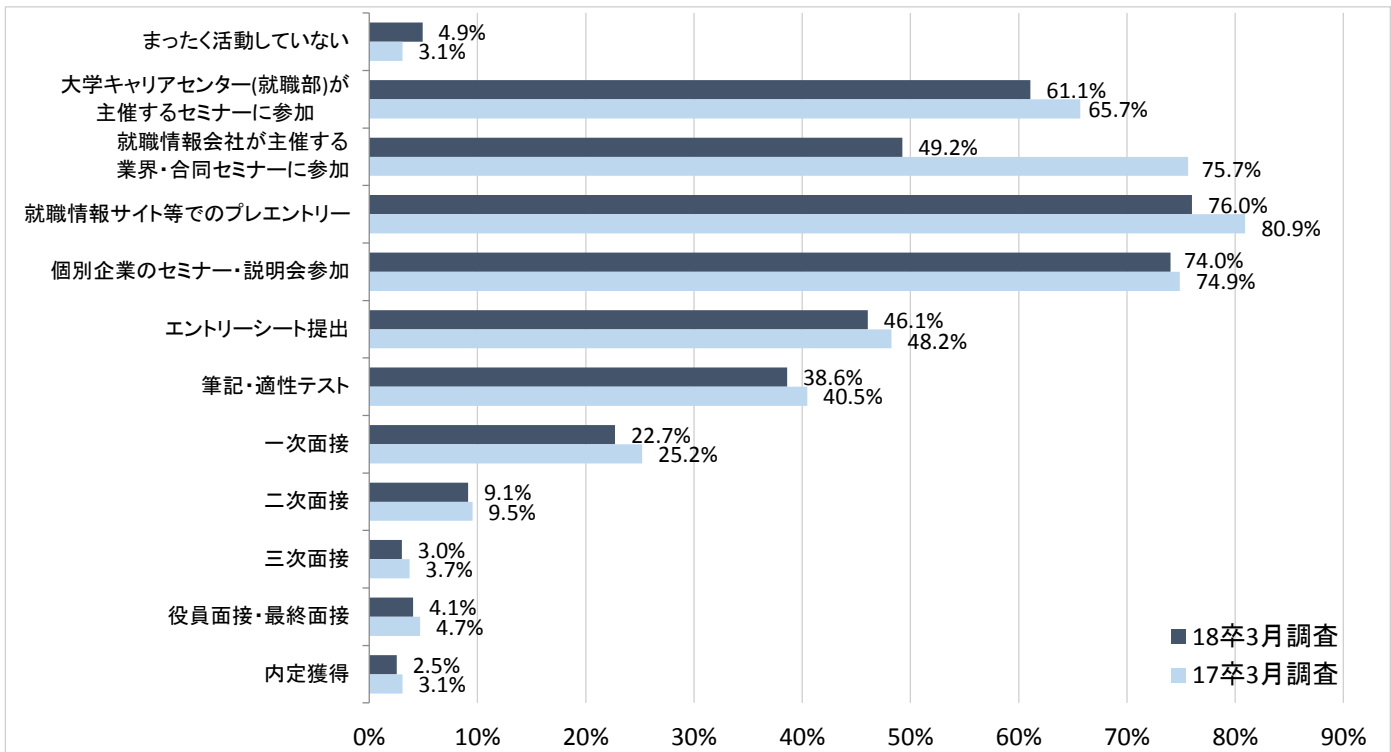


株式会社
ダイヤモンド・ヒューマンリソース

営業局 首都圏営業部
TEL : 03-5319-2452
E-mail : marketing@diamondhr.co.jp

就職活動の進行状況

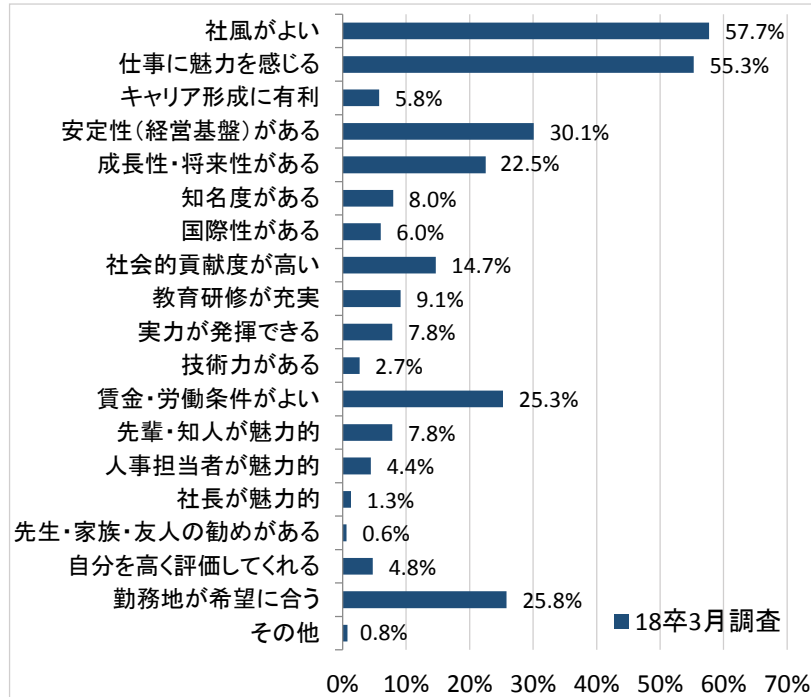
◆現在の就活の進行状況で当てはまるものを全て選択してください



現状の就職活動は「プレエントリー」76.0%、「個別企業のセミナー・説明会参加」74.0%がメイン。前年よりやや遅い進行。

就職活動の進行状況は、「就職情報サイト等でのプレエントリー」（17卒：80.9%→18卒：76.0%）、「個別企業のセミナー・説明会参加」（17卒：74.9%→18卒：74.0%）が多数を占めた。次いで「大学キャリアセンター（就職部）が主催する業界研究セミナー」（17卒：65.7%→18卒：61.1%）、「就職情報会社が主催する業界・合同セミナーに参加」（17卒：75.7%→18卒：49.2%）が続く。プレエントリーとセミナー参加をメインに動いている様子が見える。全体的にはほとんどの項目で数値が減少しており、前年よりやや進行が遅い傾向が見られる。

◆企業を選ぶ基準は何ですか？現在の考えに近いものを3つお答えください。

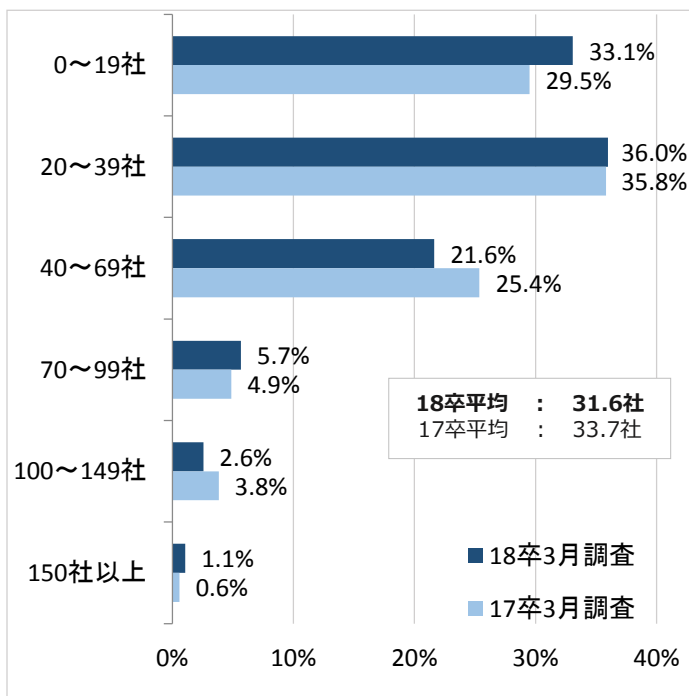


企業を選ぶ基準は「社風がよい」57.7% 「仕事に魅力を感じる」55.3%。社風と仕事内容に関心。

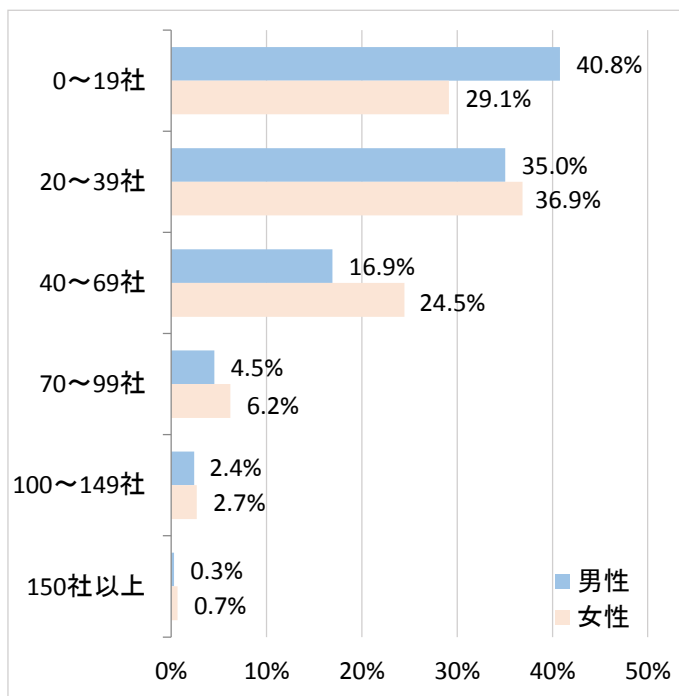
企業を選ぶ基準は「社風がよい」が57.7%でトップ。僅差で続く「仕事に魅力を感じる」55.3%と合わせて、学生の関心が伺える。以降は「安定性（経営基盤）がある」30.1%、「勤務地が希望に合う」25.8%、「賃金・労働条件がよい」25.3%が続く。

エントリー状況

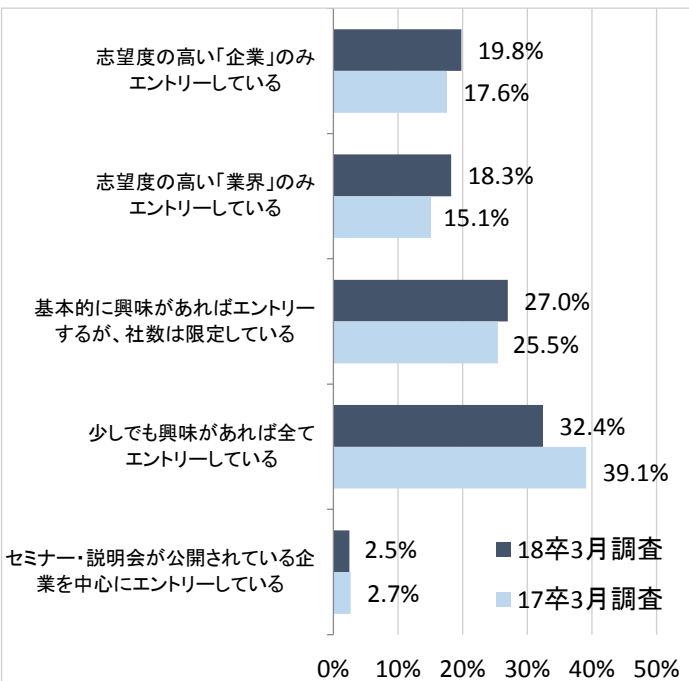
◆就職情報サイト等でのプレエントリーを教えてください



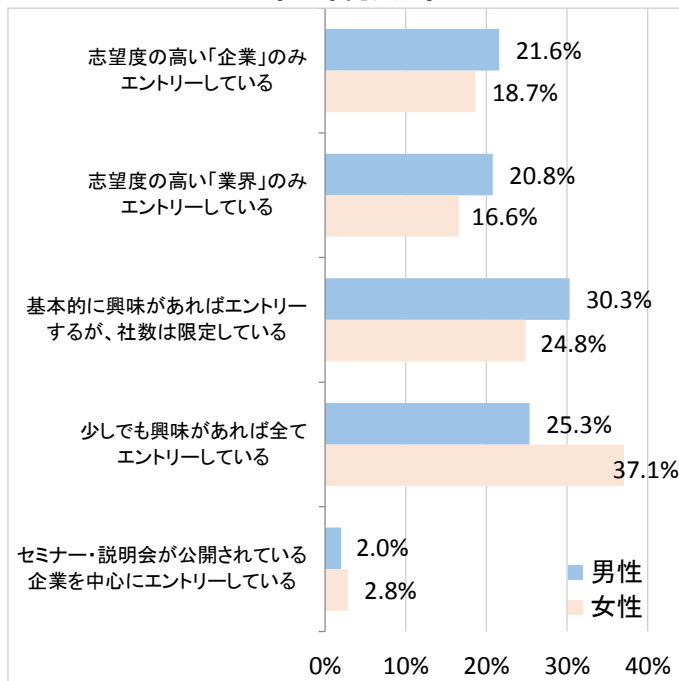
(18卒男女別)



◆企業にエントリーする際の基準を教えてください



(18卒男女別)



平均エントリー数は31.6社と前年比▲2.1社。

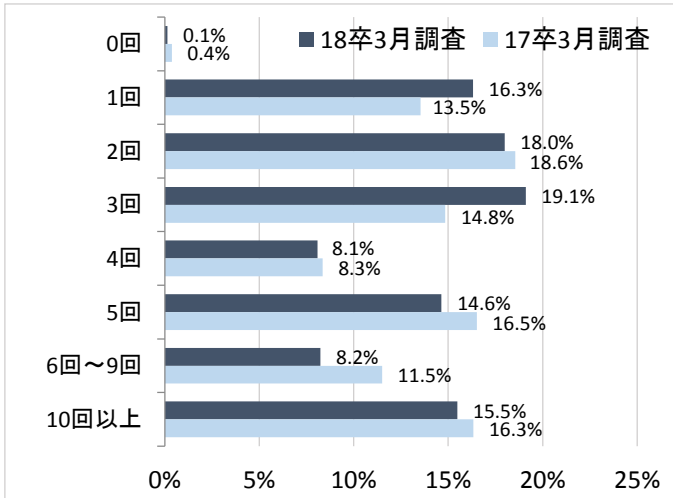
「少しでも興味があればエントリー」がトップだが、減少傾向。

学生一人当たりのエントリー社数は31.6社と、17卒3月調査の33.7社から2.1社減少する結果となった。エントリー社数は「20～39社」36.0%と、「0～19社」33.1%が続く。男女別にみると男性のトップは「0～19社」40.8%、女性のトップは「20～39社」36.9%と、女性の方がエントリー数が多い傾向が見られる。

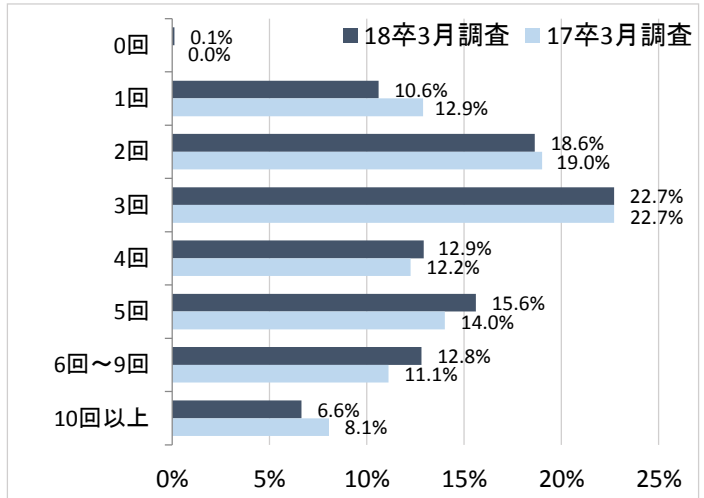
企業にエントリーする際の基準は、「少しでも興味があれば全てエントリー」が32.4%とトップだが、17卒の39.1%から6.7ポイント減少し、「志望度の高い企業のみ」「志望度の高い業界のみ」がそれぞれ微増した。男女別では「少しでも興味があればエントリー」が男性25.3%に対し、女性37.1%と11.8ポイント上回った。エントリー数同様、女性の積極的な姿勢がうかがえる。

説明会・セミナーの参加状況

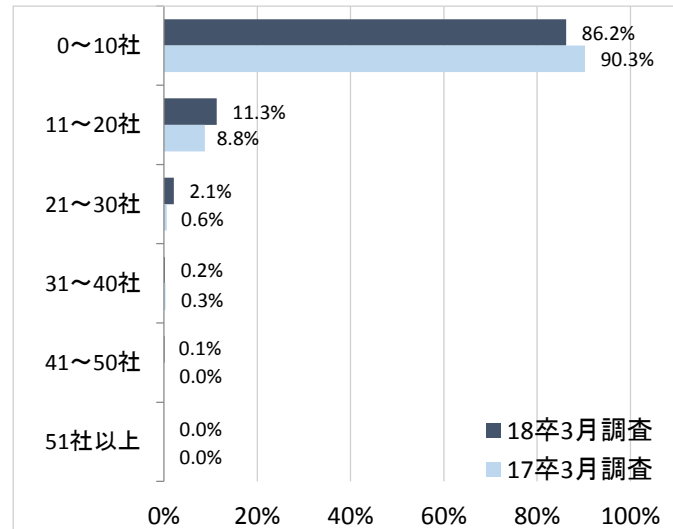
◆【学内】キャリアセンターが主催するセミナー参加回数



◆【学外】就職情報会社が主催するセミナーの参加回数



◆個別企業の説明会・セミナー参加社数



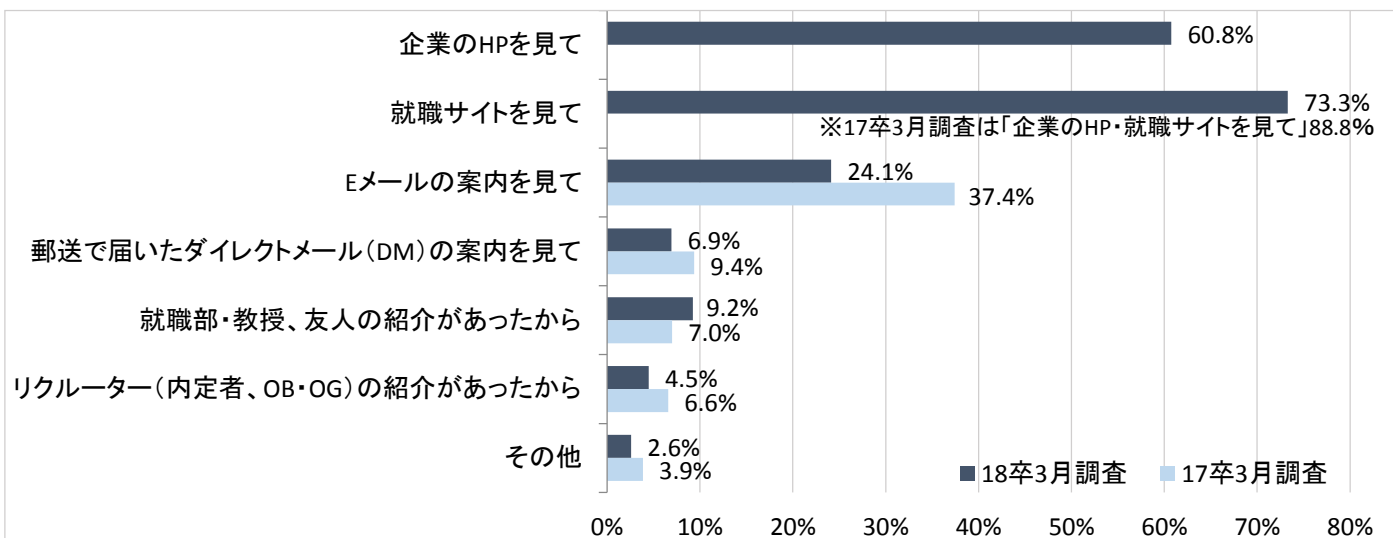
| ◆学内合同セミナー | ◆学外合同セミナー | ◆個別企業セミナー |
|-----------|-----------|-----------|
| 18卒3月調査 | 18卒3月調査 | 18卒3月調査 |
| ・・・平均5.0回 | ・・・平均4.2回 | ・・・平均6.7社 |
| 17卒3月調査 | 17卒3月調査 | 17卒3月調査 |
| ・・・平均4.9回 | ・・・平均4.2回 | ・・・平均5.7社 |

**個別企業セミナーの平均参加数は6.7社。
前年比1.0社増。**

学内セミナーの参加回数は平均5.0回で前年比0.1回増、学外セミナーは4.2回で前年同数と変化がない中、個別企業の説明会・セミナーは17卒：平均5.7社から18卒：平均6.7社と1.0社の増加となった。

各企業が積極的に説明会・セミナーを開催している様子が見えてくる。

◆個別企業のセミナー・説明会に参加するきっかけは何ですか？

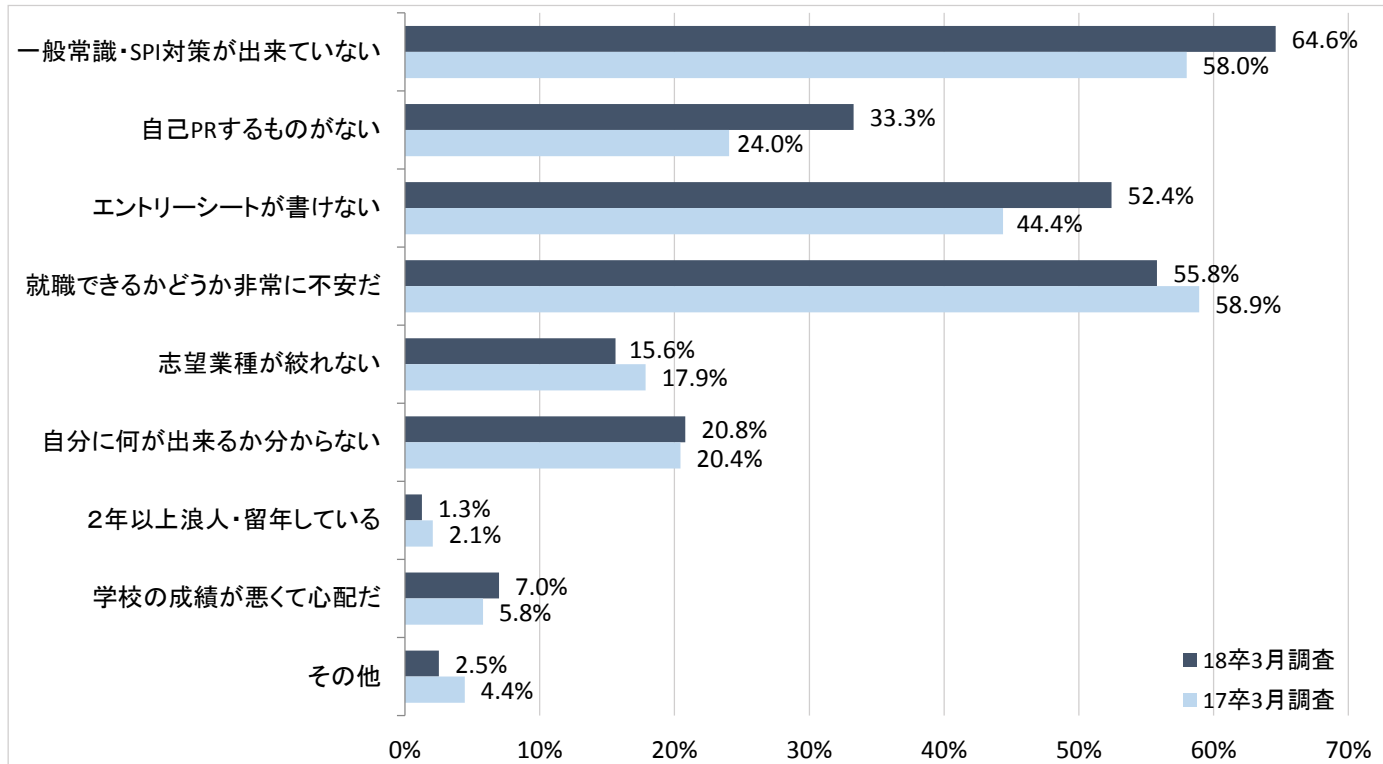


参加のきっかけは「就職サイトを見て」73.3%がトップ。「企業のHP」が60.8%で続く。

説明会・セミナーに参加するきっかけは、「就職サイトを見て」が73.3%と4人に3人以上が回答しトップとなった。次点は「企業のHPを見て」が60.8%で続く。

就職活動観

◆今、抱えている悩み(不安)は何ですか？

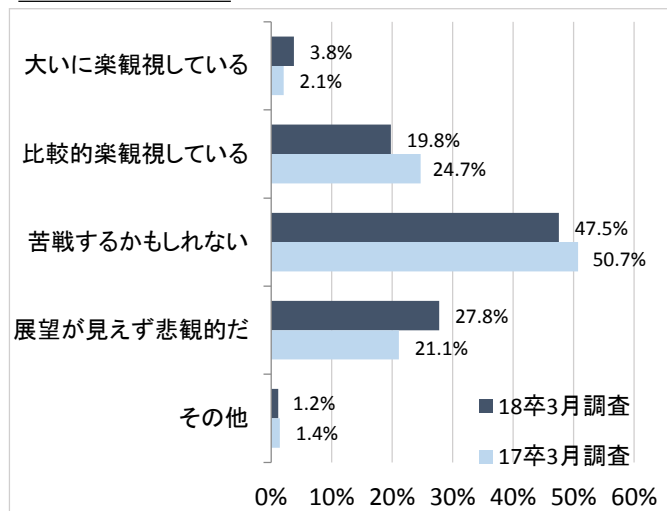


「一般常識・SPI対策」「就職できるかどうか」「エントリーシート」に過半数の学生が不安を抱える。「自己PRするものがない」17卒比9.3ポイント増ほか、準備・対策の項目で不安が増加。

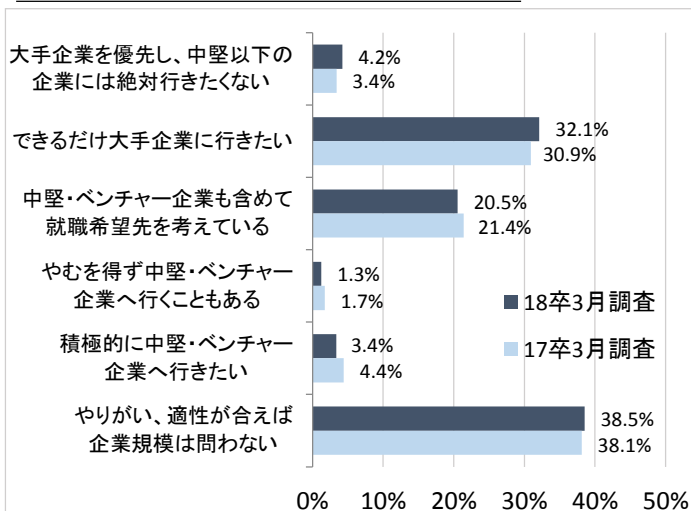
今抱えている悩み(不安)は、「一般常識・SPI対策が出来ていない」が64.6%と17卒同様トップとなった。次点は「就職できるかどうか非常に不安だ」が55.8%で続く。

前年に比べ、「自己PRするものがない」9.3ポイント増、「エントリーシートが書けない」8.0ポイント増、「一般常識・SPI対策が出来ていない」6.6ポイント増、と、就職活動の具体的な準備や対策の項目で悩み(不安)が増加した。

◆就職活動に向けて、現在の考えに近いものをお答えください。



◆どんな企業に入社したいと思いますか？現在の考えに近いものをお答えください。



就職活動観は「苦戦するかもしれない」が47.5%でトップ。企業規模は「やりがい、適性が合えば企業規模は問わない」38.5%に、「できるだけ大手」が32.1%で続く。

就職活動が「苦戦するかもしれない」と考える学生が47.5%でトップ。次いで「展望が見えず悲観的だ」が27.8%で17卒の21.1%から6.7ポイント増加した。企業規模に関しては「やりがい、適性が合えば規模は問わない」が38.5%でトップに対し、「できるだけ大手企業に行きたい」が32.1%で迫る。全体的にはほぼ前年と変わらない結果となった。